

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2022	5	B	20121015	小柳歩夢

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

現代の情報産業の中で主流とも言える API 技術について学習した。API とは様々なソフトウェアの一部機能を他のソフトウェアにも利用できるようにするもので、例えばポケモン GO は、Google マップの API や Apple の GPSAPI など、他にもいくつかの API を利用したアプリケーションである。また、あるソフトウェアを利用するとき、ログインするアカウントについて、1 から作るのではなく、Google アカウントや、Apple のアカウントによるサインインを利用することがあると思う。それらも API を利用した代表例である。

API を活用することで、開発側としては業務の効率化、正確なデータの取得、セキュリティの向上など、多くの利点がある。また、良質な API が開発、公開されることで、その API を他者が利用でき、質の良い API を利用した、質の良いソフトウェア、サービスが開発され、世の中の発展に貢献することになる。

一方で欠点となりうる部分もあり、利用している API の機能が停止した場合、それを利用しているソフトウェアやサービスが動かなくなることで起こりうる。API に頼る部分と、自主制作する部分とをしっかりと使い分けが必要がある。

設問(2)

レポート(4)をもとに、API 連携作成または API を用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

名称

わんらいぶらりー

概要(作ったものの説明)

犬のデータを集めた API を制作。それをもとに様々な犬種の情報を掲載。犬それぞれの知識をつけてもらい、飼育する際にも安全になる。飼い犬にも、飼い主にも有益になるサービス。

画面ショット(動作がわかるように画面を交えて説明)

およそ 200 種類の犬種のデータを API 化し、それぞれの条件ごとにアプリで表示する。

名前の 50 音順で探す画面

原産国から探す画面

サイズから探す画面



また、各犬種のアイコンをクリックすると詳細を見ることができる。

